



取り組み開始より3年目
「私たちはノーリフティングケア
出来てる??」



「大丈夫。ちゃんと出来てる!!」

全部じゃなくても 確実に進歩しているハズ
リフトやボードがない介護現場は想像できる?
福祉用具が無いなんて、想像できない!

3年間の活動で出来たことってなんだろう??

1. オムツ交換マニュアルを見直し完成!! ①

オムツの種類や着用方法だけがマニュアルではない!!

・ベッドや周囲の環境

周囲の安全確認

交換するオムツや清拭道具の設置場所
介助しやすいベッドの高さ

周囲を確認



設置場所
必要な分を
小分けにして
持ち運ぶ



拳の高さ



1. オムツ交換マニュアルを見直し完成!! ②

オムツの種類や着用方法だけがマニュアルではない!!

・職員の身体の使い方

立つ姿勢

歩幅の広さや

身体の捻じれがないか?

介助に合わせて位置を移動



・利用者様の体位交換

分節的な体位交換

安楽な姿勢の保持

体位交換後の背抜き足抜き

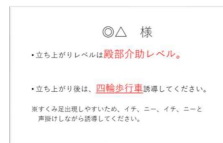
職員教育やリスクマネージメントを实践

2. ノーリフティングをもとに 多職種でのカンファレンス①

- ① リハ専門職による事前評価
カンファ前に情報収集をそれぞれが
- ② カンファレンスで再検討
機能面だけではない!
福祉用具が使用できる環境か?
利用者様の受け入れは大丈夫か?
- ③ 職員間でコンセンサス
私の時は・・とならないように
利用者様も看護も介護もリハも



2. ノーリフティングをもとに 多職種でのカンファレンス②



④ 「見える化」を図る
職員誰が見てもわかるよう、掲示をする。
福祉用具の種類と介助の方法

- ⑤ 福祉用具を近くに配置
配置場所を適宜見直しをする
すぐ近くに配置することで、稼働率up



ノーリフティングケアの視点でケアプラン作成を实践

3. 新人教育①

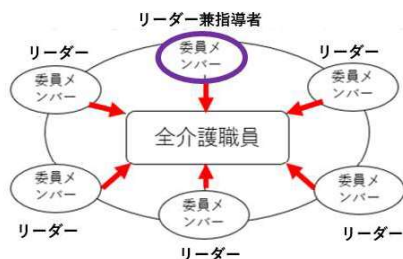
皆が口にする言い訳・・・人員不足で研修するための時間が取れない
・コロナ禍で職員の異動が制限 etc

どんな方法でも続けることが大切だ

2年目にグループリーダー
全員が委員会メンバーに加入

指導者も人出不足のため
現場でフル活動

メンバー皆でサポートできる
体制が出来ている



3. 新人教育②

教育は教科書だけではない。現場で実践するんだ!!
指導者=委員会メンバー

- ・いつ? ちょっとの時間も無駄なく日常業務の中で指導
- ・だれが? ノーリフティングケア委員会のメンバー (リーダー) が指導者。常にピンチヒッターがいる環境
- ・どこで? 現場の中で、少しずつ

委員会メンバーを増やせば
人員不足でも
ノーリフティングケアは教育できる!

職員教育を实践



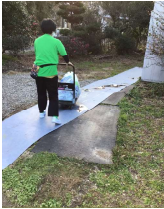
4. こんな所にも ノーリフティングケアの精神が!!

シーツ交換の場面

ベッドの高さや
作業時の姿勢



ゴミ捨てる
の場面



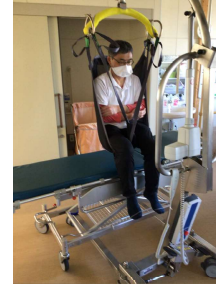
路面にマットを敷き
台車が使えよう
環境整備

リスクマネージメントを実践

5. 浴室でもノーリフティングケア 2年目からの変化

特養 はまぼう ←浴室専用リフト導入

特養 仙寿苑



ノーリフトケアを継続



リスクマネージメントを実践

6. ノーリフティングケアへの取り組みの中で 私たちの目指す職場とは

☆老若男女 + 妊婦さんも

いつまでも働ける介護職場をめざす☆



身体的負担が大きい介護現場
年齢や性別、体型に左右されことなく
いつまでも働き続けられる

そんな職場環境を目指したい!!

7. 目指す職場づくり実現のために

- ①福祉用具の活用は順調だが
たまに良くない姿勢の介護場面がある
→ラウンドチェックと教育の見直し!
- ②グローブとシートが活用できていない?
グローブ 「持ち歩くの面倒」「使い勝手が悪い」
→座り直しやベッド上での側方移動に使えるよ!
シート 「常に誰かが使っているから ついつい」
→シートの枚数増設を検討!

無理せず出来ることから...

二丈福祉会はノーリフティングケアを続けます!!